	能開勘定	計	28,604,000	ウ）資産見返運営費交付金戻入額：0円 エ）ファイナンス・リースの会計処理による利益等：0円 オ）固定資産の取得額：0円 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 当該進行基準を採用する経費について、期間の進行に基づき予定していた運営費交付金の計画額を収益化
	計		299,792,000	
費用進行基準による振替額	高齢経理	運営費交付金収益	5,525,957,984	①費用進行基準を採用した業務：すべての業務 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：31,074,043,379円（事業費：31,072,607,448円、財務費用：1,311,834円、その他：124,097円） イ）補助金等及び自己収入に係る収益計上額：25,542,649,940円（補助金収益：25,538,028,000円、その他：4,621,940円） ウ）資産見返運営費交付金戻入額：5,159,315円 エ）ファイナンス・リースの会計処理による利益等：△276,140円 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 ア）－イ）－ウ）＋エ）＝5,525,957,984円
		資産見返運営費交付金	0	
		資本剰余金	9,560,720	
		計	5,535,518,704	
	障害経理	運営費交付金収益	9,000,091,513	①費用進行基準を採用した業務：期間進行基準を採用した業務以外の業務 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：9,112,389,668円（事業費：8,594,511,419円、一般管理費：511,471,981円、財務費用：5,921,690円、その他：484,578円） イ）補助金等及び自己収入に係る収益計上額：66,116,163円（施設費収益：16,126,863円、その他：49,989,300円） ウ）資産見返運営費交付金戻入額：46,303,402円 エ）ファイナンス・リースの会計処理による利益等：121,410円 オ）固定資産の取得額：22,084,177円（車両運搬具：13,233,790円、工具器具備品：8,850,387円） ③運営費交付金の振替額の積算根拠 ア）－イ）－ウ）＋エ）＝9,000,091,513円
		資産見返運営費交付金	22,084,177	
		資本剰余金	43,805,212	
		計	9,065,980,902	
	能開勘定	運営費交付金収益	736,614,307	①費用進行基準を採用した業務：期間進行基準を採用した業務以外の業務 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：747,686,956円（事業費：645,053,389円、一般管理費：100,189,010円、財務費用：2,444,557円） イ）補助金等及び自己収入に係る収益計上額：6,217,404円（雑益：6,058,022円、財務収益：159,382円） ウ）資産見返運営費交付金戻入額：3,649,944円 エ）資産見返寄付金戻入額：598,448円 オ）ファイナンス・リースの会計処理による利益等：△606,853円 カ）固定資産の取得額：3,081,110円（工具器具備品：3,081,110円） ③運営費交付金の振替額の積算根拠 ア）－イ）－ウ）－エ）＋オ）＝736,614,307円
		資産見返運営費交付金	3,081,110	
		資本剰余金	0	
		計	739,695,417	
	計		15,341,195,023	